

保証書

品名・型式	《除菌消臭用》超音波式噴霧器プーキープロミスト 型式:PK-701S		
無料修理 保証期間	お買上げ年月日 年 月 日	製造管理番号	
☐ 下部本体のみ の場合チェック	より1年間(本体)		
お客様	ご芳名 ご住所	様 TEL	
販売店	店 名 住 所	TEL 印	

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。
上記「無料修理保証期間中」に故障が発生した場合は、商品と本書をご持参のうえお買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
所定記入欄が空白のままですと、本書は有効になりません。記入のない場合は直ちにお買い上げの販売店へお申し出ください。

●お客様へ
お客様にご記入いただいた保証書の内容は保証期間内のサービス活動および安全点検活動のために、記載内容を利用させていただく場合がありますので、ご了承ください。

●本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

【無料修理規定】

- 取扱説明書・本体添付ラベル等の注意に従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合は、弊社が無料修理いたします。
- ご転居、ご贈答品などで修理依頼ができない場合には、取扱説明書に記載してあります弊社が販売店へご相談ください。
- 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
 - (A)使用上の誤りや不当な修理、改造による故障及び損傷。
 - (B)お買い上げ後の転倒、取付場所の移動・輸送・落下等による故障及び損傷。
 - (C)火災、地震、風水害、ガス害、落雷、その他天災地変、公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。
 - (D)一般室内用以外（屋外、車両・船舶への搭載など）に使用された場合の故障及び損傷。
 - (E)本書のご提示がない場合。
 - (F)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - (G)P.20の消耗部品の交換に該当する場合。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。

※この保証書は本書で明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社にお問い合わせください。

■ お客様サポートセンターのご案内

製品に関するお問い合わせ窓口

0120-720-076
FreeDial

受付時間
(平日) 月曜日～金曜日 ※祝祭日を除く
午前10:00～午後4:00

■ 輸入元

プーキートレーディング株式会社

■ 販売元

株式会社プーキービケン

香川県木田郡三木町井戸2048-1
TEL (087) 849-0012(代)
FAX (087) 891-9212
email: support@pooky.co.jp
HP: https://www.pookypromist.com/

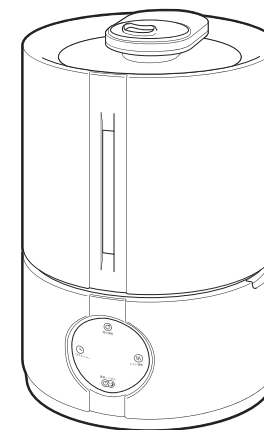
次亜塩素酸水専用

《除菌消臭用》

超音波式噴霧器

この噴霧器は、次亜塩素酸水専用の噴霧器です。

取扱説明書 プーキープロミスト PK-701S



禁止

タンクの中には
空間噴霧に適した
次亜塩素酸水以外の
ものを入れて使用
しないで下さい。

この製品は日本国内でのみご使用になれます。

This appliance is designed for domestic use in Japan only and can not be used in any other country.

●ご使用の前に

このたびは当社の超音波式噴霧器をお買い上げいただきましてありがとうございます。
正しくご使用いただくために、ご使用前に必ずこの取扱説明書をお読みいただき、内容を
十分理解された上で、正しくご使用ください。
なお、お読みになった後は、いつでも取り出せるところに大切に保管してください。

■ 目次

安全上のご注意	2	コントロールパネル・操作ボタン・リモコン ボタンの使い方	13～15
同梱品/各部名称	4	操作ボタンの使用方法	1～3
設置について		空焚き防止機能について	16
設置場所	5	お手入れのしかた	
設置場所のご注意	6	下部本体フィルターのお手入れ	16
使用上のご注意	7	振動子周辺のお手入れ	17
その他のご注意	7	タンクのお手入れ	17
使い方		保管のしかた	18
運転前の準備		故障かなと思ったら	19
製品の組み立て方	8	消耗部品の交換について	20
タンクに次亜塩素酸水を入れる	9～11	別売部品について	21
コントロールパネル・操作ボタン・リモコン ボタンの各部名称	12	リモコンの電池交換について	21
各ランプ一覧・操作ボタン一覧	12	MEMO	22
		アフターサービス	23
		製品仕様	23
		保証書	24

安全上のご注意

ご使用の前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
お読みになった後はいつでも見られる所に必ず保管してください。

警告

下記の事項を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

禁止

タンクの中には空間噴霧に適した次亜塩素酸水以外のものを入れて使用しないでください。

禁止

この機器は、安全に責任を持てる人の監視または指示が無い限り、補助を必要とする人（お子様を含みます）が単独でご使用することのないようご注意ください。

禁止

塩素ガス発生のおそれがありますので、コンロ等、火を使用している付近では噴霧しないでください。またストーブ等の高温になるものに霧（ミスト）がかからないよう十分に離れた位置でご使用ください。（あるいは、ストーブ等の高温になるものの付近では噴霧しないでください。）

禁止

表示された電源電圧交流100ボルト以外の電圧で使用しないでください。
火災・感電の原因となります。
この機器を水につけたり、かけたりしないでください。火災・感電の原因となります。

禁止

吸気口（底面）や送風口（プール内）から本体内部へ液剤や水を入れないでください（特にお手入れの際にご注意ください）。故障、感電、火災の原因になることがあります。

禁止

布巾やタオルなどの敷物の上にこの機器を置いて運転しないでください。底面の吸気口を塞いでしまう可能性がある他、万一発熱した場合に危険です。

禁止

電源コードを傷つけたり、破損させないでください。また重いものを乗せたり、加熱したり、ひっぱったりすると電源コードが破損し火災・感電の原因となります。

禁止

ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。
燃えやすいものの近くで運転しないでください。万一発熱した場合に危険です。

プラグを抜く

煙が出ている、変なおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに電源を切り、その後必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。
お客様による修理は危険ですので絶対におやめください。

プラグを抜く

この機器を落とすなどしてタンクや本体を破損した場合は、ご連絡ください。そのまま使用すると、液剤（水）漏れ・火災・感電の原因となります。

プラグを抜く

万一、異物が機器の内部に入った場合は、本体の電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いて販売店または、弊社にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

使用禁止

電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）、販売店に交換をご依頼ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

分解禁止

この機器を改造しないでください。火災・漏電の原因となります。電源コードを加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、ひっぱったりしないでください。火災・漏電の原因となります。お客様自身による修理・改造はしないでください。感電の原因となります。内部の点検・修理は販売店にご依頼ください。

安全上のご注意

注意

下記の事項を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

プラグを抜く

お手入れの際は安全のため電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。
旅行などで長時間、この機器をご使用にならない時は、安全のため必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。移動させる場合は、安全のため電源を切り必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。コードが傷つき、火災、感電の原因となることがあります。

禁止

この機器を移動するときは、必ずタンクを取りはずした状態で移動してください。送風口から本体内部へ液剤が入り、故障、感電の原因になることがあります。

禁止

コントロールパネル周辺を液剤や水で濡らさないでください（特にお手入れの際にご注意ください）。

禁止

故障の原因になりますので、パソコン、テレビ、オーディオ類など電気製品に霧（ミスト）がかからないよう十分に離れた位置でご使用ください。錆を生じる可能性がありますので、金属製のものに霧（ミスト）がかからないよう十分に離れた位置でご使用ください。

禁止

この機器の上に乗ったり、物を置いたりしないでください。また、お子様のみでのご使用や乳幼児の手の届くところでのご使用はお避けください。感電や怪我の原因になることがあります。

禁止

この機器の吹き出し口をふさがないでください。吹き出し口をふさぐと感電・火災・故障の原因になることがあります。

禁止

電源プラグを抜く時は、電源コードをひっぱらないでください。電源コードが傷つき、感電の原因となることがあります。必ず電源プラグを持って抜いてください。
濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。
電源コードを熱器具に近づけないでください。電源コードの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

禁止

不安定な場所に置かないでください。転倒すると液剤がこぼれ、火災・感電の原因となることがあります。転倒したときは電源プラグを抜き、液剤を拭き取ってください。
また、内部に液剤が入った場合は販売店にご連絡ください。

禁止

湿気や埃・粉塵の多い場所に置いて使用しないでください。火災・感電の原因やファンの故障の原因となることがあります。
調理台のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。火災、感電の原因となることがあります。

禁止

家具・壁・衣類の近くで使わないでください。吹き出し口からの霧に含まれている成分により、変色することがあります。吹き出し部を外して使わないでください。周囲が濡れることがあります。

禁止

直射日光が当たる場所や、気温が40℃以上になる場所に置かないでください。
除菌消臭成分の失効が早くなる他、機器が正常に動作せず故障の原因になることがあります。

禁止

タンクに液剤が入っている時は、タンク吸水口部分だけを持って運ばないでください。
必ずタンクの下から手を添えて運んでください。
タンクの破損やタンク落下の危険があります。

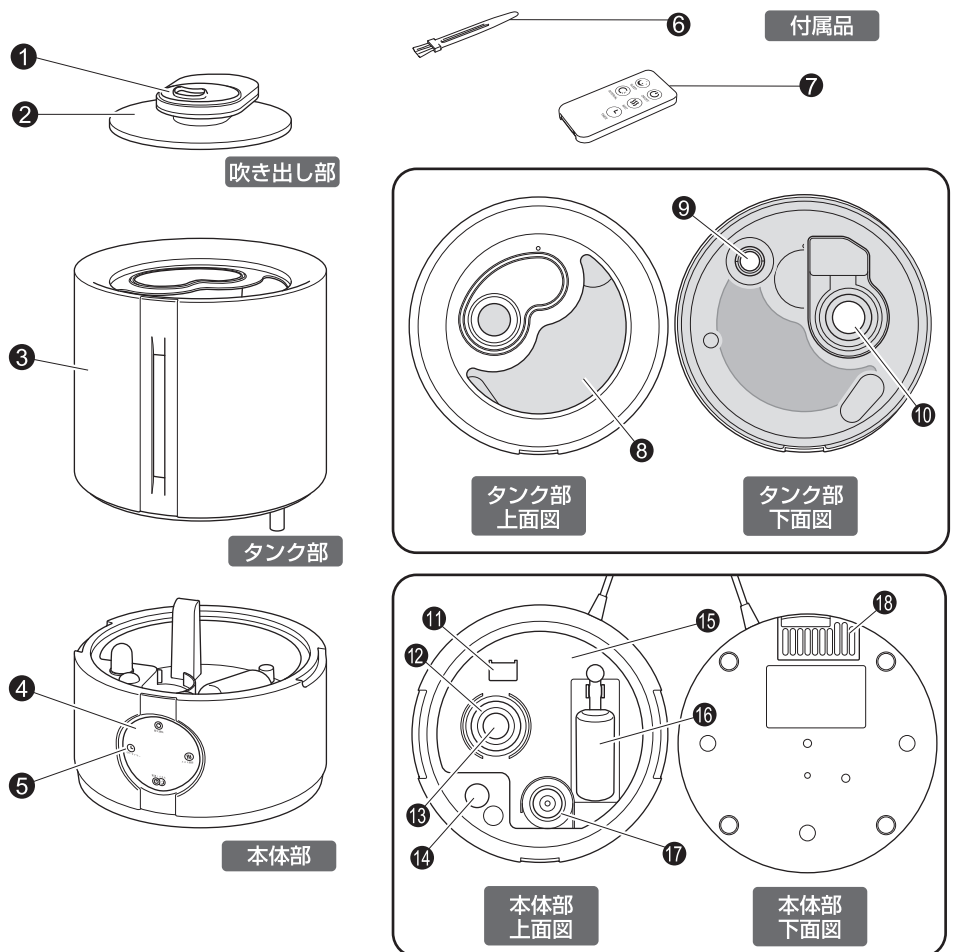
注意

次亜塩素酸水は、タンクに入れたまま長期間（10日間を目安）放置すると除菌消臭成分が失効します（成分失効の早さは、ご使用の液剤の濃度や性質、設置環境などにより異なります）。この場合、タンク内の古い液剤を捨て、新たに次亜塩素酸水を入れてご使用ください。

同梱品

- 本体(本体部・タンク部・吹き出し部) ●お手入れブラシ
- 取扱説明書(本書) ●リモコン

各部名称

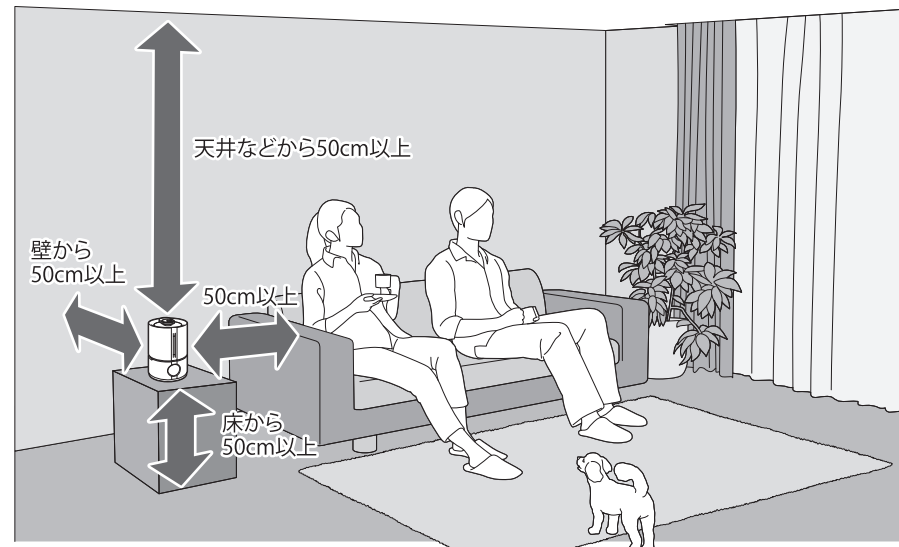


- | | | |
|-----------------|---------------|----------------|
| ①ミストノズル(吹き出し口) | ⑦リモコン | ⑬超音波振動子 |
| ②ミストノズル付きタンクカバー | ⑧タンク吸水口 | ⑭運転ランプ(ブルーLED) |
| ③タンク | ⑨タンク止水弁 | ⑮ブール |
| ④コントロールパネル | ⑩ミスト送気口 | ⑯タンク送水フロート |
| ⑤操作ボタン | ⑪送風口 | ⑰水位センサー |
| ⑥お手入れブラシ | ⑫固定金属枠(放熱金属板) | ⑱底面吸気口 |

設置について

設置場所

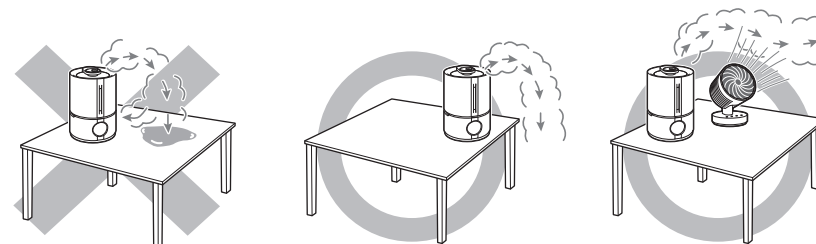
- 本器は水平で安定した台などの上に乗せ、図のように噴霧器周囲に50cm以上のスペースを開けてください。



水平な場所に設置ください

本器には、水位自動感知機能があり、水位センサーで液剤切れを感知します。傾斜のある場所に本器を設置しますと、水位センサーが正常に機能せず、液剤切れでないときでも運転を停止した状態になることがありますので、必ず水平な場所に設置してご使用ください。

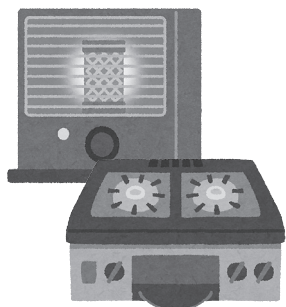
- 噴霧方向には、霧(ミスト)の落下を遮るものがない状態で設置してください。



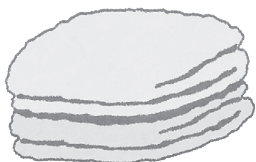
霧の落下を遮るものがある状態で噴霧すると、その面が濡れるだけでなく、本器が霧(ミスト)を再吸入し、本体内部の電気部品がダメージを受けることがあります。湿度が高い環境で大量噴霧すると霧が空気に溶け込み切らず、下方へ降りてきたミストを噴霧器が再吸入してしまうことがあります。そのような場合は、ミスト量を減らしたり、サーキュレーターなどでミストを攪拌してください。

設置について

設置場所のご注意



- 塩素ガス発生の恐れがありますので、コンロやストーブ等、火を使用するものや高温になるものの付近での使用を避け、これらのものに霧（ミスト）がかからないよう十分に離れた位置でご使用ください。



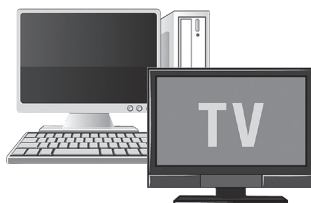
- 布巾やタオルなどの敷物の上に設置したり、燃えやすいものの付近に設置したりしないでください。吸気口を塞ぐ原因になったり、万一発熱したりした場合に危険です。



- 霧が壁や家具に直接当たるような所には置かないでください。変色したり家具を傷めたりすることがあります。

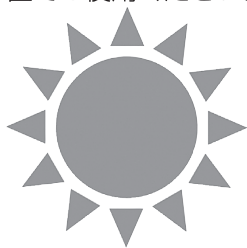


- テーブルや机など高さのある安定した台の上に設置してください（床面には設置しないでください）。



- 水分により故障の恐れがありますのでパソコン、テレビ、オーディオ類など電気製品に霧（ミスト）がかからないよう十分に離れた位置でご使用ください。

- 水分によりサビが発生する恐れがありますので、金属製のものに霧（ミスト）がかからないよう十分に離れた位置でご使用ください。



- 直射日光が当たる場所や、気温が40℃以上になる場所に置かないでください。

湿気や埃・粉塵の多い場所に置いてのご使用はお避けください。

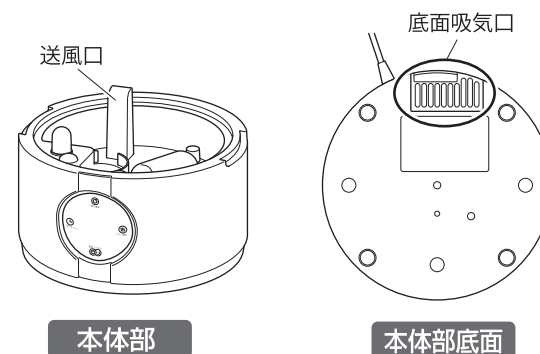
火災・感電の原因やファンの故障の原因となることがあります。

使用上のご注意

- 本器周辺に電気製品および紙類など水分に弱いものがある場所での使用は、絶対にしないでください。
- 噴霧量が多過ぎると、周囲が水滴で濡れる場合がありますので、コントロールパネルのミスト量調節ボタンで噴霧量を調整してご使用ください。
- 吹き出し口を装着しないで使用しますと、霧（ミスト）が上に上がらずに下に垂れてしまいますので、必ず吹き出し口を装着してください。
- 送風口や吸気口（底面）から水や液剤が絶対に入らないようにご注意ください。



**送風口からの
水・液剤入り厳禁**

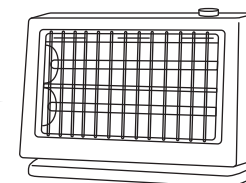
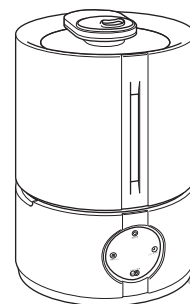


その他のご注意

● 高温に対するご注意

特に夏場での窓を閉めきった自動車内や直射日光の当たるところ、暖房器具の近くには放置しないでください。高温により変色や故障の原因になります。

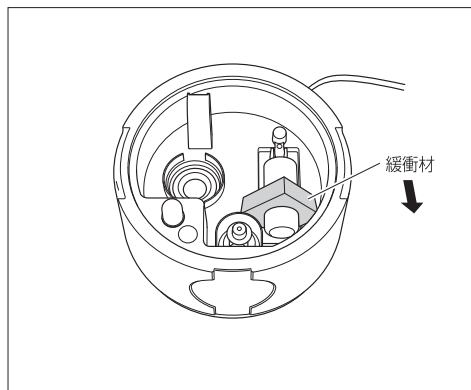
ヒーターやエアコンからの温風にご注意ください。高温の温風が本器に当たる場合、除菌消臭成分の失効が早くなる他、高温により、本器の変色や故障の原因になります。



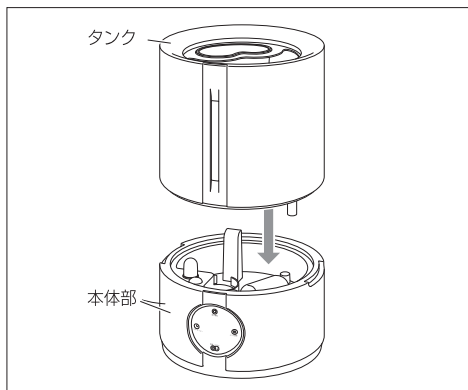
使い方

【運転前の準備 1】

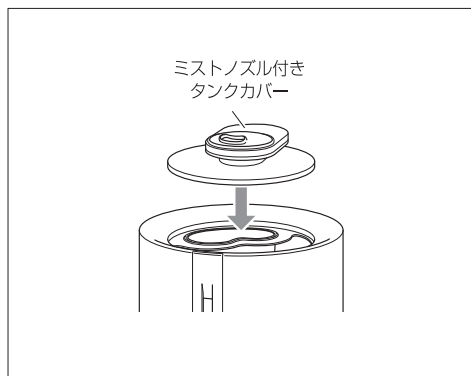
●製品の組み立て方



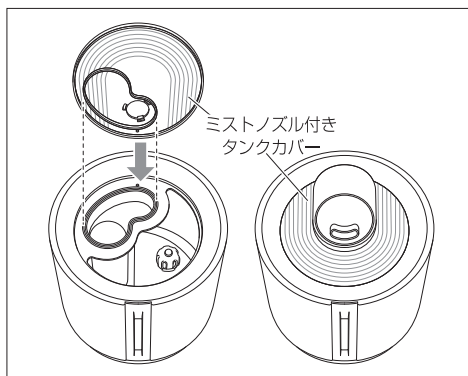
①下部本体のフロートについている緩衝材を取り除いてください。



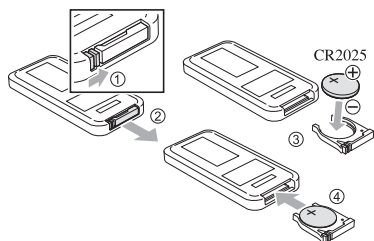
②本体部にタンクをセットします。



③ミストノズル付きタンクカバーをセットします。



ミストノズル付きタンクカバーを正常な位置にセットしてください。



●リモコンに電池を入れます。
(+マークが上向き)

※電池の向きに注意してください
(電池の種類 CR2025)

使い方

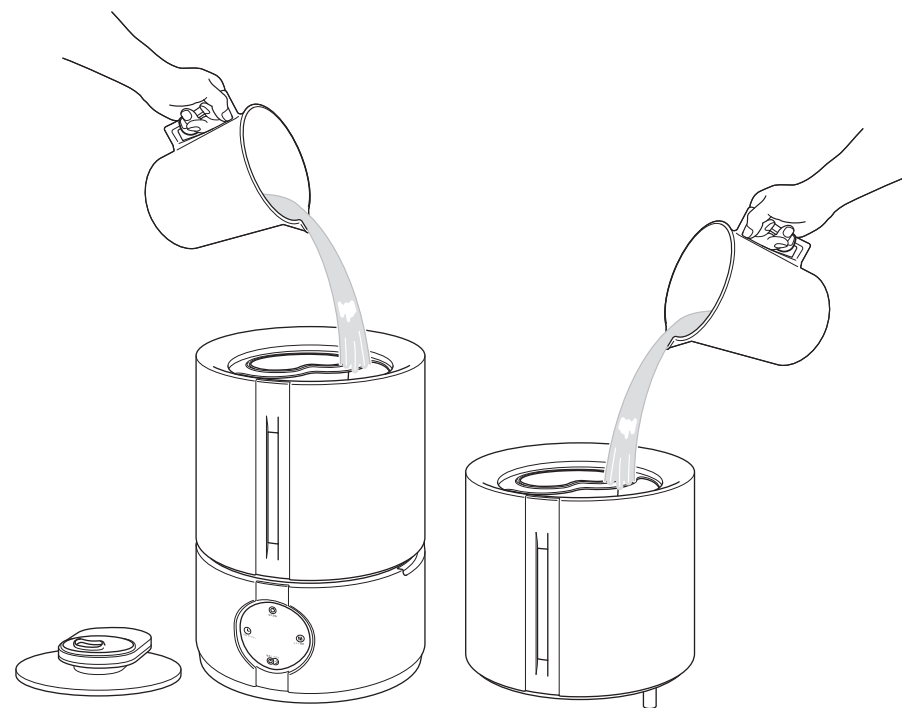
【運転前の準備 2】

●タンクに次亜塩素酸水を入れる

※電源を切った状態で行ってください。

本器は、

- (1)タンクを本体にセットした状態でも、
 - (2)タンクを本体から外した状態でも、
- 液剤を入れることができます(上面からの補給)。



(1)タンクを本体にセットした状態での給水方法 P10参照

(2)タンクを本体から外した状態での給水方法 P11参照

液剤について の注意

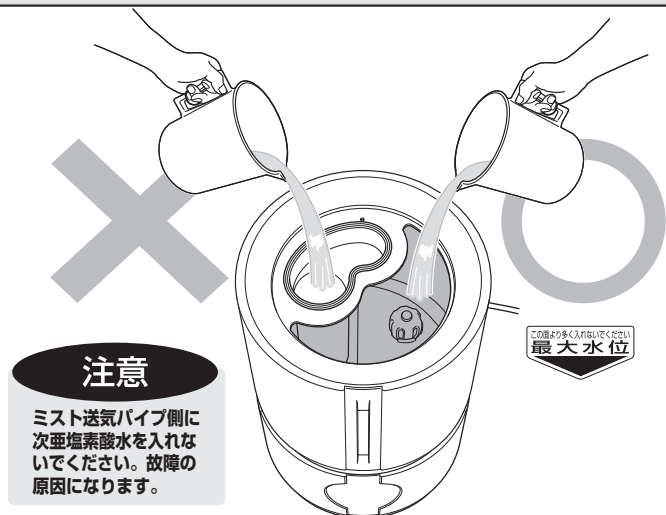
- 必ず空間噴霧に適した次亜塩素酸水をご使用ください。
- 絶対に温水(40℃以上)や汚れた水、洗剤、薬品、香料(アロマ)などを入れないでください。
- タンク内で10日間以上経過した次亜塩素酸水は、全て新しい次亜塩素酸水に取り替えてください。

使い方

【運転前の準備 2】

●タンクに次亜塩素酸水を入れる ※電源を切った状態で行ってください。

(1) タンクを本体にセットした状態での給水方法

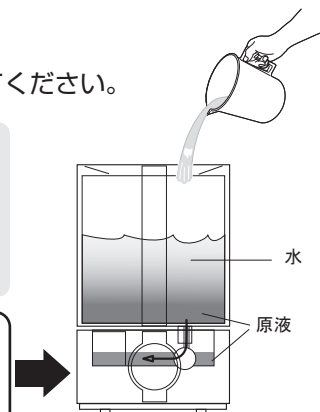


1. タンクカバーを開け、予め噴霧に適した濃度に調節した次亜塩素酸水を入れてください。（希釈が必要な次亜塩素酸水は、予め希釈して濃度調節した上で入れてください。）
2. 液剤は、最大液剤水位以上入れないでください。
3. ミストノズル付きタンクカバーでタンクに蓋をしてください。

タンクに液剤を入れる際のご注意

- 希釈が必要な次亜塩素酸水を給水する場合は、あらかじめ希釈した上で、濃度調整した液剤を給水してください。

タンクを本体にセットした状態で、希釈する必要がある次亜塩素酸水を給水する場合、先に入れた液剤（または水）は、タンク内から下部本体のプールに落ちるため、後から入れた液剤（または水）と充分に混ざり合わず、プール内とタンク内とで液剤濃度が均一になりません。



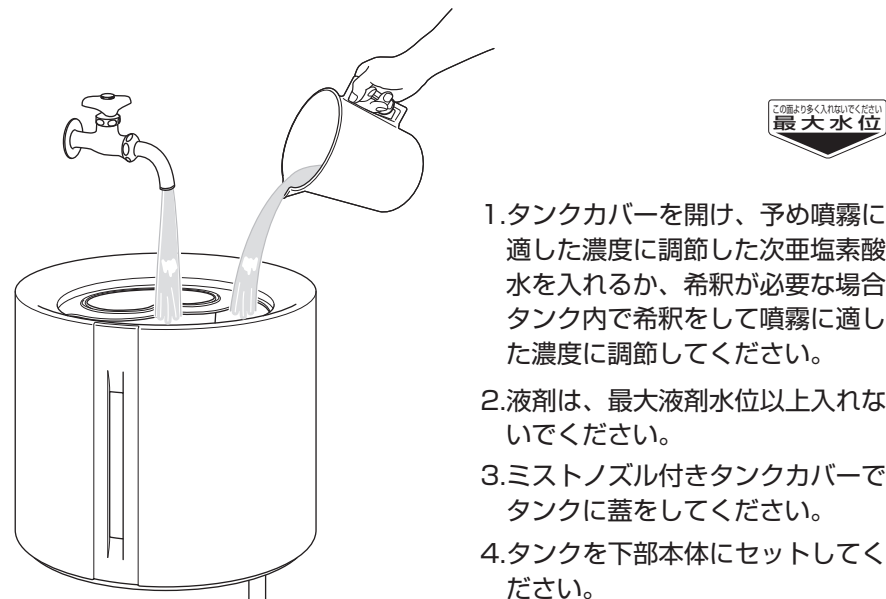
【例】先に入れた次亜塩素酸水と、後から入れた希釈のための水が均一に混ざり合わないイメージ図

使い方

【運転前の準備 2】

●タンクに次亜塩素酸水を入れる ※電源を切った状態で行ってください。

(2) タンクを本体から外した状態での給水方法



1. タンクカバーを開け、予め噴霧に適した濃度に調節した次亜塩素酸水を入れるか、希釈が必要な場合、タンク内で希釈をして噴霧に適した濃度に調節してください。
2. 液剤は、最大液剤水位以上入れないでください。
3. ミストノズル付きタンクカバーでタンクに蓋をしてください。
4. タンクを下部本体にセットしてください。

【タンクの持ち運び方】

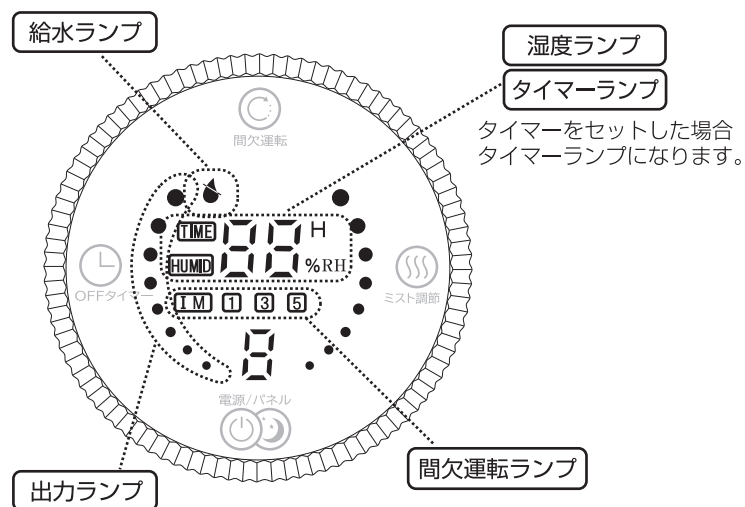


タンクを運ぶ時のご注意

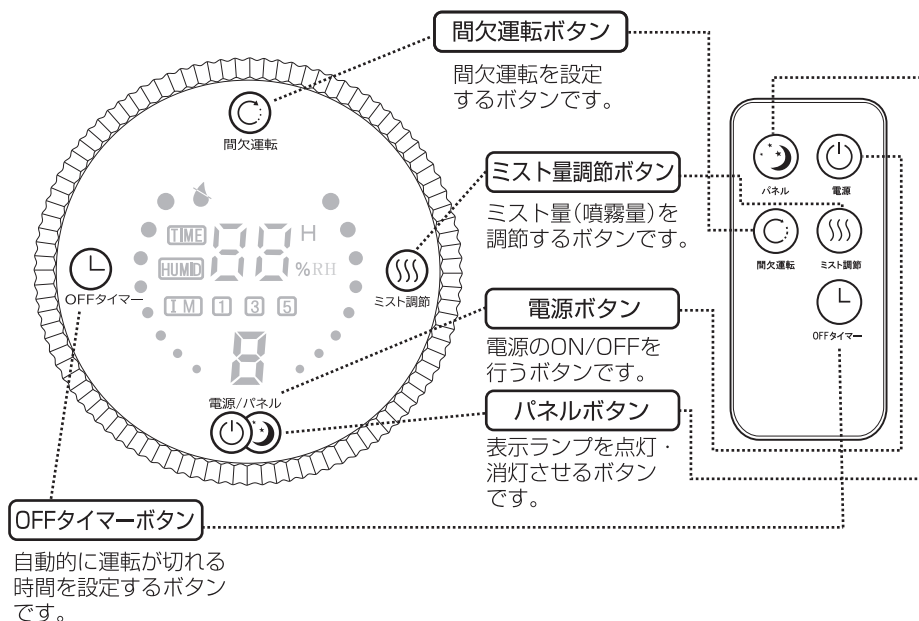
- タンクに液剤が入っているときは、上部ふちの部分だけを持って運ばないでください。必ずタンクの下から手を添えて運んでください。

コントロールパネル・操作ボタン・リモコンボタンの各部名称

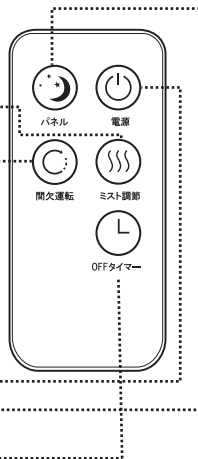
【各ランプ一覧】



【操作ボタン一覧】



【リモコン操作ボタン一覧】

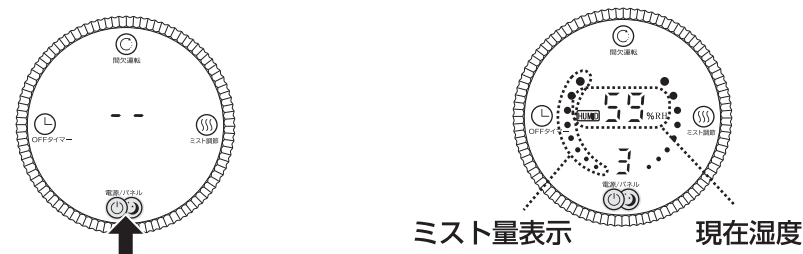


コントロールパネル・操作ボタン・リモコンボタンの使い方

【操作ボタンの使用方法 1】

注意 ※タンクに次亜塩素酸水がない状態での操作はおやめください。

●電源のON/OFF

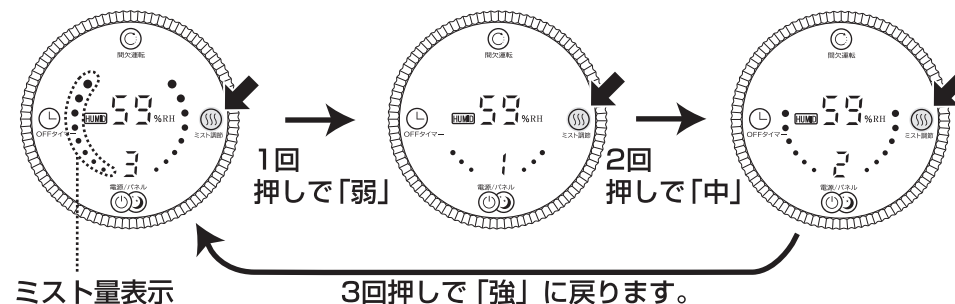


電源プラグをコンセントに差し込みます。LED表示が2秒点灯した後、消灯します。電源／パネルボタンを一度押すと運転を最大噴霧で開始します。本体のプール内に、液剤が溜まっていない状態のときは、ミストはすぐには出てきません。タンクから本体に液剤が落下し、プール内に液剤が溜まるのに約15秒かかります。電源が入っている状態で押すと、電源がOFFになり噴霧は停止します。

○リモコンでは「電源」のボタンになります。

●ミスト量調節機能について

ミスト量調節ボタンを押すごとに変化します。電源をONにしたとき、ミストの噴霧量は最大「強」にセットされています。



○リモコンでは「ミスト調節」のボタンになります。

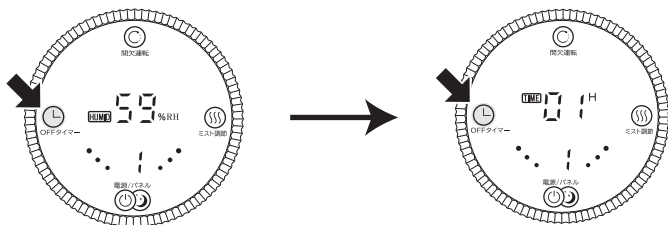
コントロールパネル・操作ボタン・リモコンボタンの使い方

【操作ボタンの使用方法 2】

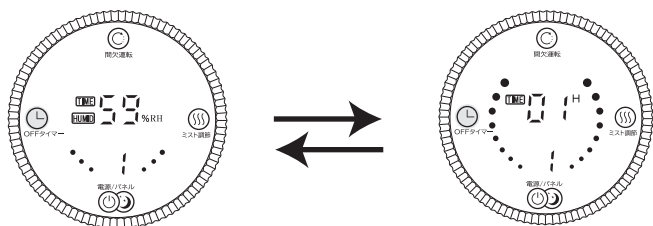
注意 ※タンクに次亜塩素酸水がない状態での操作はおやめください。

●OFFタイマー機能について

OFFタイマーは自動的に電源をOFFにする機能です。



OFFタイマーボタンを一回押すと、ディスプレイ表示が「01H」に変わります。これで、「1時間後に電源をOFFにする」設定ができます。ボタンを押すごとに、「02H」→「03H」→・・・→「07H」→「08H」と表示され、1時間単位で最大8時間までセットできます。OFFタイマーボタンを、希望する時間になるまでボタンを数回押してください。設定希望時間に達したらボタンから手を離してください。指定した時間が経過すると電源が切れ運転は停止されます。



ディスプレイには、湿度表示と残り時間が交互に表示されます。

○リモコンでは「OFFタイマー」のボタンになります。

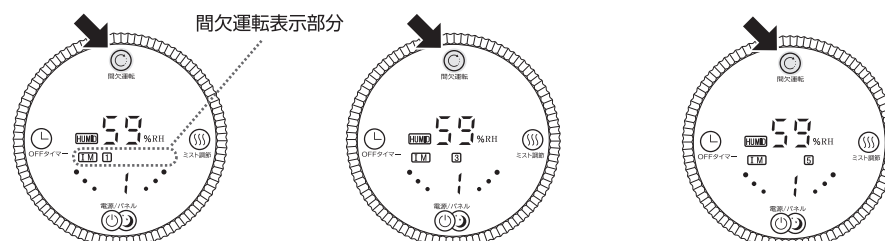
コントロールパネル・操作ボタン・リモコンボタンの使い方

【操作ボタンの使用方法 3】

注意 ※タンクに次亜塩素酸水がない状態での操作はおやめください。

●間欠運転機能について

間欠運転機能は、「一定時間噴霧⇒一定時間停止」を繰り返す機能です。間欠ボタンを押すごとに停止時間（インターバル時間）が変化します。



間欠運転ボタンを1回押すと
「1分間噴霧⇒1分間停止」の繰り返し

間欠運転ボタンを2回押すと
「1分間噴霧⇒3分間停止」の繰り返し

間欠運転ボタンを3回押すと
「1分間噴霧⇒5分間停止」の繰り返し

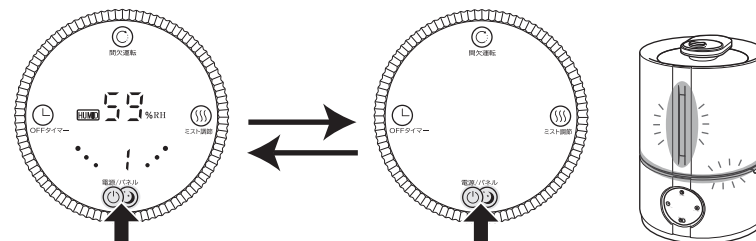
間欠運転ボタン(間欠運転)を4回押すと
間欠運転OFF(連続運転)の状態になります。

○リモコンでは「間欠運転」のボタンになります。

●ナイトモードについて

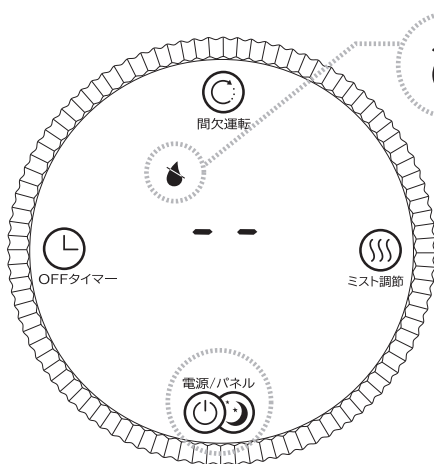
就寝の際など、運転中にパネルの点灯表示を消したいときに使用します。

パネルON/OFFボタン（電源/パネル）を3秒長押しするとブザーが1度鳴り、図のようにパネルが消灯します。もう一度パネルON/OFFボタン（電源/パネル）を押すか、または他のボタンを押すと、再びパネルが点灯表示された状態に戻ります。運転を停止している状態でのパネル表示にもこの操作はできます。運転中にナイトモードにした場合、本体内部の運転ランプ（ブルーLED）は点灯したままになります。



○リモコンでは「パネル」のボタンになります。

空焚き防止機能について



タンクの液剤がなくなり、下部本体のプール内の水位が一定の高さより下がると、コントロールパネル上の「給水ランプ」が赤く点灯し、液剤切れの状態になったことをお知らせします。

同時に、自動的に本体電源がOFFになり、本器の運転を停止します（空焚き防止機能）。

タンクに給水して、電源ボタン（電源/パネル）を押して運転を再開してください。

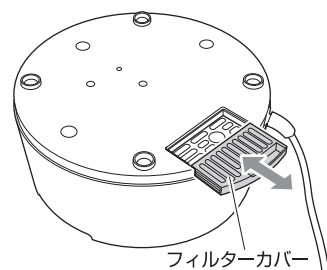
お手入れのしかた

注意

- お手入れをする前は電源を切り、電源プラグを抜いてから行ってください。液剤や水が送風口や底面吸気口から内部へ入り込まないように注意してください。

●下部本体フィルターのお手入れ

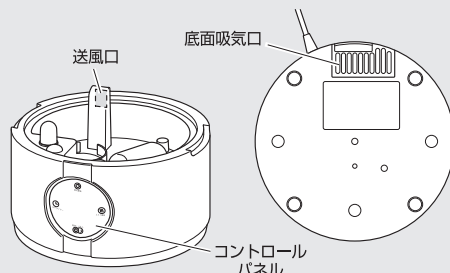
フィルターカバーを開け、掃除機などで埃を取り、元のとおりにセットしてください。



注意

- 本体やプール内の汚れのお手入れの際は、磨き粉、洗剤、ベンジン、アルコール、シンナーなどは使わないでください。（故障・変形・変色の原因となります）

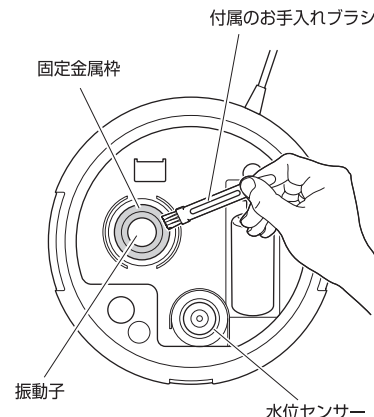
- コントロールパネル周辺を濡らさないようご注意ください。



お手入れのしかた

噴霧器のご使用中、プール内および超音波振動子周辺に、次亜塩素酸水や希釈水道水に含まれるミネラル成分による付着物（スケール）が発生することがあります。月に1回程度のお手入れをお勧めします。

●振動子周辺と水位センサーのお手入れ



- 1.タンク部・吹き出し部を取り外します。
- 2.プール内に液剤が入っている状態で、付属のお手入れブラシを使用し、振動子・固定金属棒と水位センサーを丁寧にブラッシングします。
- 3.ブラッシング後、プール内の液剤を捨てます。
- 4.最後に綺麗な水でよくすすぎます。
- 5.水位センサーのリング状のフロート（浮き）がスムーズに動くか確認してください。

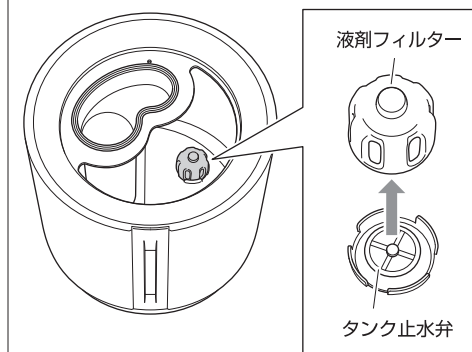
※付着物の除去には付属の専用ブラシを使用し、ヤスリ、金属ブラシなどの固いものは使用しないでください。（振動子や固定金属棒の損傷の原因となります。）

※スケールの付着が振動子の正常な振動を妨げ、霧（ミスト）発生量の減少が早まったり、部品の劣化が早まったりしますので、こまめなお手入れをお勧めします。

※次亜塩素酸水の酸化力の影響により、タンクのプラスチックが劣化することがあります。ご使用状況により異なりますが、タンクは3～5年を目途に交換してください。（別売）

●タンクのお手入れ

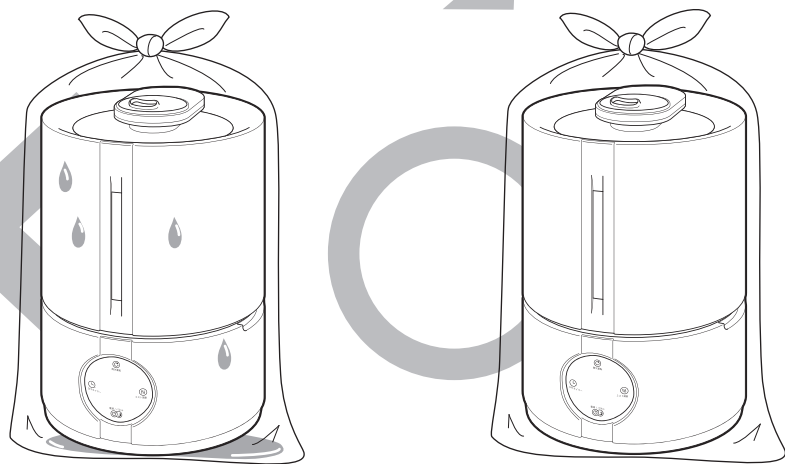
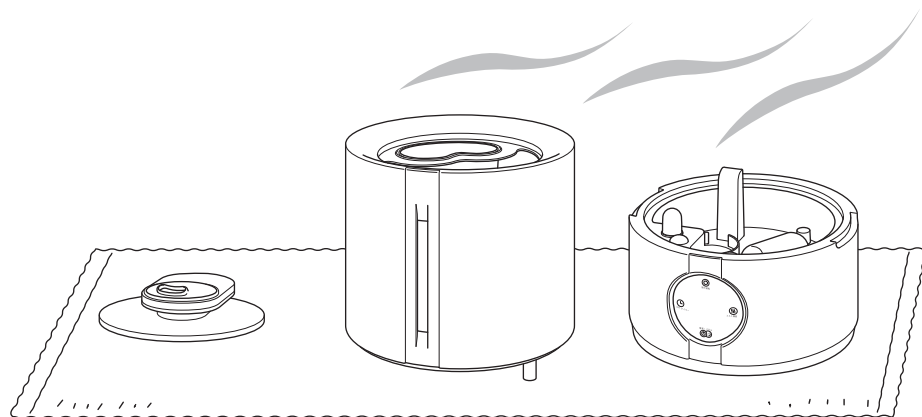
次亜塩素酸水をご使用されている場合、タンク内はほとんど汚れませんが、タンク内の液剤の増減により、液剤に浸かっていない時間が長い部分には汚れが付くことがあります。



- 1.タンク内部の液剤フィルターを引き上げてください。
- 2.液剤フィルターにゴミなどが付着している場合、流水で洗い流してください。
- 3.タンク止水弁に異物が付いていないか確認して、液剤フィルターを元のとおりに取り付けてください。
- 4.汚れなどがある場合はきれいな布等でふき取ります。
- 5.タンク止水弁が破損している場合は交換してください。（交換部品は別売にてお求めいただけます。）

長期間ご使用にならない場合の保管のしかた

- 1.「お手入れのしかた」にしたがってお手入れをします。(P16~P17)
- 2.各部の液剤をよく拭き取り、よく乾燥させます。
- 3.埃をかぶらないように、また、湿気のないところで保管してください。



注意

- タンクやプール内に液剤や湿気が残っている状態で保管しないでください。制御基板（電子部品）の錆の発生など、故障の原因になります。

故障かなと思ったら

使用方法を間違えたりしますと、次のような症状が起り、故障と思われることがあります。修理を依頼される前に下表で確認してください。

症状	原因	対処方法
電源が入らない	電源プラグが正しく差しこまれていますか？	電源プラグを正しく差しこんでください。
作動しない・霧が吹き出さない・少ししか吹き出さない	次亜塩素酸水は十分入っていますか？	次亜塩素酸水を入れてください。(P9)
	水平な場所に置かれていますか？	水平な場所に置いてください。
	タンク部および吹き出し部が正しくセットされていますか？	各部パーツを正しくセットしてください。(P8)
	振動子に埃や付着物が付いていませんか？	『お手入れのしかた』にしたがって取り除いてください。(P17)
タンクに割れなどが無いのに水が漏れる	次亜塩素酸水以外のものを使っていますか？	次亜塩素酸水を使ってください。
	タンク止水弁に異物が挟まりプールへの送水が止まらなくなっていますか？	タンク止水弁のお掃除をしてください。(P17)
霧が臭う	タンクに次亜塩素酸水を入れたまま長期間放置していませんか？	タンク内の古い液剤を捨て、新たに次亜塩素酸水を入れてください。
	次亜塩素酸水以外のものを使っていますか？	次亜塩素酸水を使ってください。
本体部が濡れる	タンク止水弁やタンクが正しくセットされていますか？	タンク止水弁やタンクを正しい位置にセットしてください。(P8・P17)

※焦げ臭いにおいがする場合、本体内部の電気部品が故障し発熱している可能性があります。直ちに運転を止め、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店に修理・点検をお申し付けください。

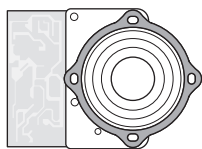
以下の症状は故障ではありません。

症状	原因
タンクを設置した時にジャーと音がする	タンクから本体部に次亜塩素酸水が流れている音です。
ご使用初期に本体や霧が臭う	初めてお使いになる時は、本体内部のにおいがする場合があります。
振動子周辺に付着物が発生する	次亜塩素酸水または希釈水に含まれるミネラル成分の析出物です。『お手入れのしかた』にしたがって取り除いてください。
霧が少ししか吹き出さない	液剤温度が5℃以下の場合、霧（ミスト）の発生量が減少することがあります。この場合、液剤温度が上昇すると正常に噴霧します。

消耗部品の交換について

超音波振動子など、本製品には交換が必要な消耗部品があります。消耗した部品だけを部分的に交換することで、本体は安心して長期間お使い頂けます。下記の症状が出ている場合は、部品の交換が必要です。

症状	対処方法
霧を吹き出さなくなった・霧の量が減ってきた・超音波振動子表面の白い部分が剥がれてきた	振動子は消耗部品です。長くご使用になると、振動子の消耗により徐々にミスト発生量が減っていきます。振動子ユニットを交換することで、噴霧量は元の量に戻ります。販売店に振動子ユニットの交換をご依頼ください。
振動子で霧は発生しているのに、噴霧口から霧が出てこない	長くご使用になると、送風ファン内部の部品の消耗や埃の付着などにより、送風量が減ってくることがあります。送風ファンを交換することで、送風量は元の量に戻ります。販売店にファンの交換をご依頼ください。
固定金属枠が腐食してきた	次亜塩素酸水を長時間噴霧し続けると固定金属枠が腐食したり劣化したりすることがあります。この症状が進むと水漏れや故障の原因になります。早めに振動子ユニットの交換をご依頼ください。
超音波振動子部分から本体内部へ水が漏れる	次亜塩素酸の影響やスケールの付着により固定金属枠や振動子のOリング（パッキン）が劣化することがあります。本体内部への水漏れの場合、直ちにご使用を中止し、振動子ユニットの交換をご依頼ください。
本体とタンクの間から水が漏れる	上部タンクに亀裂や破損があるかもしれません。新しいタンクに取り替えることで水漏れしなくなります。あるいは、タンク送水部に異物が挟まっている可能性があります。タンク止水弁付近の異物を取り除いて下さい。（P17）



振動子ユニット

（振動子ユニットの交換方法）

販売店で交換のご依頼を承っております。交換の手続きや交換料などは、販売店にお問い合わせください。

超音波振動子の消耗スピードや固定金属枠・Oリング（パッキン）の劣化の進行は、次亜塩素酸水の性質や濃度、運転時間などのご使用方法、お手入れの仕方や頻度、希釈水に含まれるミネラル成分の量など、諸条件により差がございます。

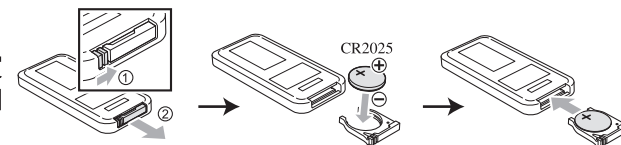
別売部品について

長期間のご使用による部品の劣化や破損、紛失の際は、別売の部品をお買い求めいただくことができます。

	お手入れブラシ	振動子周辺お手入れ専用ブラシ
	リモコン	PK-701S専用のリモコン（テスト電池付き）
	ミストノズル付きタンクカバー	表面のキズや汚れが取れなくなったり破損したりした場合に、部品としてお買い求めいただけます。
	タンク止水弁セット	タンク送水部からの液剤がお手入れをしても止まらない場合、部品としてお買い求めいただき、交換していただけます。
	タンク部	表面のキズや汚れが取れなくなったり破損したりした場合に、部品としてお買い求めいただけます。 (内部の止水弁を含みます)
	下部本体	表面のキズや汚れが取れなくなったり破損したりした場合に、部品としてお買い求めいただけます。

リモコンの電池交換について

リモコンの電池が切れた場合、ボタン電池（CR2025）をお買い求めいただき、電池を右の図のように交換してください。



MEMO

アフターサービス

- 万一、機器を落とすなどしてタンクや本体を破損した場合は、点検修理を依頼してください。(有料)

- 保証書

本製品には保証書が付いています。

保証書はお買い上げの販売店で「販売店名・お買い上げ日」等の記入をご確認の上、内容をよくお読みいただいた後、大切に保管してください。

保証期間はお買い上げ日より1年間です。

- 消耗品と修理について

(注)保証期間内でも、下記のサービスは保証対象外となりますのでご注意ください。

1 振動子ユニットの交換(有償修理)

- ・ご使用中に噴霧量が減ってきた場合や、固定金属枠・Oリングが劣化した場合は部品交換が必要です。また、スケールの付着が多く見られるようになったら、早目の交換をお勧めします。

振動子および固定金属枠・Oリングは消耗部品です。霧の発生量、固定金属枠・Oリングの劣化の度合いを目安に早めにお取り替えください。

2 上部タンクの交換(有償交換)

- ・タンクが破損した場合、または、タンクのプラスチックが劣化してきた場合、タンク部のみご購入していただくことで引き続きご使用いただけます。販売店にご相談ください。

- アフターサービスについてご不明の場合

アフターサービスについてご不明の場合には、弊社またはお買い上げの販売店にお問い合わせください。

製品仕様

品 名	《除菌消臭用》超音波式噴霧器プーキープロミスト
型 式	PK-701S
定格電圧	AC100V 50/60Hz
消費電力	30W
最大噴霧量	330ml/h ±10%
タンク容量	約4.5ℓ (下部本体プール部分0.45ℓ)
本体重量	約1.56kg
本体サイズ (噴霧口を含む)	φ21.0×高31.5cm
許容周囲温度	5℃～40℃
製 造 国	中国

※外観及び仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

※本製品は日本国内でご使用いただくために設計・製造されたものです。